

利用案内

❖ 開館時間

10:00-18:00

※下記(第3金曜日)は20:00まで夜間開館
2025年 5月16日、9月19日、11月21日、12月19日
2026年 1月16日、3月20日
※展示室への入場は閉館30分前まで

❖ 休館日

- 月曜日(祝・休日の場合はその翌平日)
※10月20日(月)は開館(10:00-18:00)
- 年末年始 2025年12月26日[金]-2026年1月5日[月]
- 臨時休館 2025年4月1日[火]-4月7日[月]
2025年7月14日[月]-7月23日[水]
2025年10月14日[火]-10月17日[金]
2025年10月22日[水]-10月23日[木]
2026年3月30日[月]-3月31日[火]

❖ 観覧料

所蔵品展 一般 340(280)円
大学生 220(160)円

企画展 内面をご確認ください。
※()内は20名以上の団体料金

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証または登録者証の交付を受けている方とその付き添いの方(1名まで)は無料で観覧できます。展示室改札にて手帳をご提示ください。

無料開放日 11月3日[月・祝]「岐阜〜ふるさとを学ぶ日」

岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, Gifu

〒500-8368
岐阜市宇佐4-1-22
TEL 058-271-1313
FAX 058-271-1315
https://kenbi.pref.gifu.lg.jp

諸事情により内容を変更する場合がございます。最新情報は当館Webサイトをご覧ください。



交通案内



❖ 公共交通機関ご利用の場合

- JR 東海道本線 西岐阜駅 南口から徒歩(約15分)
- 岐阜バス(鏡島市橋線)
JR岐阜駅前[6番乗場]または名鉄岐阜駅前[1番乗場]から「市橋」行きに乗車(約15分)⇒「県美術館」下車
- 岐阜市コミュニティバス
①西ぎふ・くるくるバス(1日7便、市橋地区循環)
JR西岐阜駅南口から乗車(約5分、復路約30分)⇒「県図書館・美術館」下車
②すまいるバス(1日9便、三里・本荘地区循環)
⇒「県図書館・美術館」または「県美術館北」下車
※上記の内容は、2025年2月16日時点のものです。

❖ タクシーご利用の場合

- JR岐阜駅または名鉄岐阜駅から乗車(約10分)
- JR西岐阜駅から乗車(約5分)

❖ 自家用車ご利用の場合

- 名神高速道路 岐阜羽島ICから県庁方面へ北進約10km
- 東海北陸自動車道 岐阜各務原ICから国道21号線を西進

❖ 駐車場



- P1 図書館地下駐車場(211台)
- P2 図書館地上駐車場(89台)
- P3 南駐車場(25台)
- P4 西駐車場(47台)
- P5 軽自動車駐車場(13台)
- P6 おもいやり駐車場(6台)
- P7 東駐車場(55台)

駐輪場(岐阜県図書館と共用)
※車いす等をご利用の場合は、「P6 おもいやり駐車場」をご利用ください。

— ご案内 —

- ・施設内、展示室内では、車いすやベビーカーがご使用いただけます。
- ・車いす、ベビーカー、歩行車等貸し出しの準備があります。
- ・補助犬以外の動物の同伴はご遠慮いただいております。
- ・バリアフリートイレは美術館ホール、アトリエにそれぞれあります。
- ・キッズスペース、授乳室はアートコミュニケーターズルーム内にあります。
- ・キッズスペースではクッションマットの上で靴を脱いでご利用いただけます。
- ・授乳室にはオムツ替え用ベビーベッド、授乳専用個室、着替え台があります。
※ご来館に不安がある方は、お気軽にお問い合わせください。

▶ おうちに居ながら美術館

美術館を飛び出して岐阜をアートだらけにするシリーズ「アートまるケット」の一環として、当館所蔵作品をAR(拡張現実)技術を活用し、館外でも鑑賞できる企画を展開中。自分の部屋に、作品があらわれます!



▶ Google Arts & Culture

Google Arts & Cultureは、世界各地の2,000を超える美術館や博物館等が所蔵する作品や文化遺産を、オンラインにて鑑賞できるサービスです。2022年、岐阜県美術館も新たに加入しました。英語訳もあり、世界中の人々が美術館、作品とつながることができます。ウェブサイトやアプリからアクセスしてご覧ください。



▶ パイプオルガン演奏会

開催日 第2日曜日(不定期)
料金 無料
時間 14:00~(40分程度)
場所 多目的ホール
※都合により変更・中止する場合がございます。



ナンヤローネSHOP

展示会の図録や絵はがきのほか、オリジナルグッズ、岐阜の県産品などを豊富に取り揃えています。

営業時間 10:15~17:45



■ 教育普及事業

※下記の開催月以外でもプログラムを実施することがあります。最新情報は当館Webサイトをご覧ください。

ナンヤローネアートツアー

作品を観て感じたあんなこと、こんなことを話しながら楽しむ鑑賞ツアーです



開催予定日	
2025年	2026年
4月29日(火・祝)	8月24日(日)
5月18日(日)	10月19日(日)
6月15日(日)	11月30日(日)
	1月18日(日)
	2月22日(日)

ナンヤローネアートアクション

美術作品や造形素材などを通してアートの魅力を体験し、日常を豊かにすることを目指すプログラムです。



開催予定日	
2025年	2026年
5月4日(日)	9月15日(月・祝)
8月3日(日)	11月3日(月・祝)
	2月1日(日)

Such Such Such

日比野克彦アートコミュニケーション作品《Such Such Such》を館内で体験できます。開催時期は当館Webサイトをご覧ください。



アートコミュニケーション事業

アートコミュニケーター(愛称:~ながラー)によるオリジナル企画を、年間を通して随時展開しています。館内で体験したり鑑賞したりする参加型の企画や、YouTubeを使った配信など、多岐にわたる企画があります。美術館を拠点に、人とアート、アートと地域をつなぐ新たな関係性を広げていきます。次期「~ながラー」募集(11~1月予定)

